

◆方針

2025 年度は 5 期 4 年目の指定管理となる。より一層横須賀地域で市民活動に励む人びとにいきいきと活動できる拠点を提供する。

地域の問題点として上がっている団体の高齢化問題に対して、次の担い手の育成活動や企業や団体等との協働を通して、持続可能な市民活動の支援のための事業を展開する。

◆計画

1. 施設管理業務

1) 安心安全な環境を整える。

- ①修繕、営繕を適切に行い安全対策に即した施設運営をする。
- ②館内の整理整頓に努め、快適な利用環境を整える。
- ③定期的に防火・防災訓練を実施し、スタッフの安全意識を高める。

2) ホスピタリティのある接客をする。

- ①ロビーワークを大切にし、利用者とのコミュニケーションを図る。
- ②スタッフ研修を定期的に実施する。
- ③市民の意見を反映する。(利用者の声の活用)

3) SNS 取り扱い規定を整える。

2. 情報収集、提供、啓発

- ①情報誌のたろん（年 4 回）、のたろん通信（毎月）の発行（各 2,700 部）
- ②夏のボランティア・市民活動体験イベント情報冊子の発行（7 月）(1,200 部)
- ③ボランティア情報冊子の発行（6 月）(1,200 部)
- ④ひくてあまた月間冊子の発行（10 月）(1,200 部)
- ⑤FM ブルー湘南 のたろん通信放送、「遊びに来ませんか」出演団体あっせん
- ⑥のたろんメール配信
- ⑦活動紹介コーナー（センターエリア、フロントエリア）の活用
- ⑧のたろん WEB の管理、更新
- ⑨キッズコーナーでの情報発信
- ⑩SNS の運用（FB、X（旧 Twitter）、YouTube、Instagram）

3. 相談支援

- ①受付での相談対応、NPO 立ち上げなどの専門的な相談対応
- ②マネジメント相談会の開催（月 1 回）
- ③ボランティアをしたい市民やボランティアを迎えたい施設への団体の紹介

4. 交流・学習機会の提供、ノウハウを活かした活動促進

- ①夏のボランティア・市民活動体験（7 月～9 月）
- ②ひくてあまた月間（11 月～12 月）
- ③企業・NPO・学校パートナーシップミーティング（秋） 実行委員会形式にて運営
- ④プロボノによる地域コミュニティ支援（通年）

- ⑤いきいき市民塾（年４回）
- ⑥のたろんカレッジ（団体活動支援講座）の開催（通年）
 - ・助成金相談会　・広報、会計などの講座
 - ・オンライン、IT 支援（zoom、SNS 等）
- ⑦各種相談会の開催
 - ・いまさら相談室（産業クラスター研究会）
 - ・介護相談会（神奈川県介護福祉士会横須賀三浦支部）
 - ・成年後見制度利用無料相談会（一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター）
 - ・横須賀知恵袋よろず相談会（横須賀知恵袋）
- ⑧団体交流会の実施（年４回）
- ⑨のたろんフェア（２月）
- ⑩ボランティア支援
 - さばせんサポーターズ、４Ｓクラブ
 - 神奈川県立保健福祉大学、関東学院大学、横浜市立大学との連携
 - 横須賀学院高等学校、緑ヶ丘女子高等学校との連携
- ⑪パソコン講座開催
 - センター主催講座、フリープラン講座
- ⑫三浦半島ユースサポータープログラムの実施（学生ボランティアコーディネート）

5. 連絡調整業務

- ①市関連イベントへのボランティア派遣及び運営支援
 - カレーフェスティバル、ジャカランダフェスティバル、赤い羽根共同募金、
 - わんぱくフェスティバル、キッズジョブよこすか
- ②支え合い組織支援（第一層会議体への出席）
- ③よこすか子育て応援ネットワーク事務局
- ④よこすか三浦子ども食堂・地域食堂ネットワーク事務局
- ⑤よこすか災害ボランティアネットワークとの連携
- ⑥行政、中間支援組織、大学などとの連携
- ⑦作業所販売のコーディネート
- ⑧センターにおけるフードパントリー、フードドライブ（のたろんスマイルプロジェクト）
- ⑨リサイクリエーションへの協力

以上